



認知症カフェ開設講座

全国に広がりつつある「認知症カフェ」。
この「開設講座」では、カフェの運営方法やスタッフの役割、意義や効果など、カフェ実践のための基本的なことについて学びます。
認知症カフェを運営している団体による実践報告や、パネルディスカッションも予定しています。

これから「認知症カフェ」を開設したいと思う人や、行政の担当者、すでに実践をされていて、あらためて運営について考えたい人など、どなたでもご参加いただけます。

とき

2016年 10月22日(土) 14:00~17:00

ところ

TKP広島平和大通りカンファレンスセンター
ホール3A (広島市中区小町3番19号 MG広島小町ビル 3F)

参加費

無料

講師

武地 一さん

(藤田保健衛生大学医学部認知症・高齢診療科教授)

定員

150人

(定員になりしだい締め切り)

報告

佐野 友美さん

(一般財団法人宇治市福祉サービス公社
中宇治地域包括支援センター 認知症コーディネーター)

栗田 一夫さん

(国民健康保険上矢作病院 ソーシャルワーカー)

主催／朝日新聞厚生文化事業団

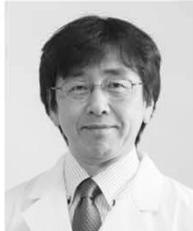
Program プログラム

14:00 ~ 14:50	講演	「認知症カフェの意義と形態～開設のためのポイント」 ▶ 武地一さん
14:50 ~ 15:10	実践報告	「宇治市におけるれもんカフェの取り組み～認知症の人にやさしいまち・うじを目指して」 ▶ 佐野友美さん
15:10 ~ 15:30	実践報告	「認知症フレンドリーなまちを目指して～恵那市の認知症カフェの取り組み」 ▶ 栗田一夫さん
15:40 ~ 17:00	パネルディスカッション	▶ 武地一さん、佐野友美さん、栗田一夫さん

Profile プロフィール

武地 一さん

医学博士
藤田保健衛生大学医学部
認知症・高齢診療科教授



1986年京都大学医学部卒業。
日本老年医学会、日本認知症学会の専門医・指導医。99年から2016年3月まで、京大病院で物忘れ外来を担当。同年4月から現職。
認知症ケアにおける認知症カフェの重要性を提唱している。NPO法人オレンジコモンズ理事長。京都認知症カフェ連絡会代表世話人。
2012年から、京都市内で店長として認知症カフェを運営。
著書に「認知症カフェハンドブック」(クリエイツかもがわ)。

佐野 友美さん

社会福祉士
認知症コーディネーター

2012年に宇治市福祉サービス公社入社、中宇治地域包括支援センターに配属。13年から認知症コーディネーターとして宇治市初期認知症総合相談支援事業の担当となり、認知症カフェ(れもんカフェ)や認知症あんしんサポーター養成講座、認知症キャラバン・メイト事業等の業務を行っている。

栗田 一夫さん

社会福祉士
介護福祉士

国民健康保険上矢作病院 ソーシャルワーカー。
2002年恵那市役所に入所、配属先の介護老人保健施設で介護職としての勤務を経て、2008年から現職。
同年から、「顔の見える連携」を合言葉に様々な活動に取り組み、13年10月から、認知症カフェ「ささゆりカフェ」を開催。現在は認知症まちづくりファシリテーターとしても活動をしている。

お申し込み方法

参加希望のすべての方の

①お名前(ふりがな)②郵便番号・ご住所③TEL・FAX
④職業を明記の上、Eメール、FAXのいずれかでお申し込みください。

ホームページからも申し込めます。

<http://www.asahi-welfare.or.jp/>

参加票を送付しますので、当日ご持参ください。

お申し込み・問い合わせ

朝日新聞厚生文化事業団

「認知症カフェ・広島」係

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2

TEL:03-5540-7446 FAX:03-5565-1643

Email: cafe1@asahi-welfare.or.jp

会場

TKP広島平和大通りカンファレンスセンター

■JR広島駅から広島電鉄宇品線(広島港方面)乗車
中電前駅下車 徒歩1分

